

K N O  
 小野澤繁雄  
 布宮 慈子  
 河村 郁子

何ごとかもつれているやききなれて鶯のこえ四月の山に 4月22日 O

何ごともなき一日なり速報のメール「大谷6号2ラン」 4月27日 N

日曜朝は女子のソフトの練習かベースあたりの草抜いている 5月2日 O

数人の小父さん小母さん手芸店にグラウンド・ゴルフに使ふ布を選ぶ 5月11日 N

自転車の練習をしているは父子そばでまもるはその祖父ならん 5月18日 O

子ども用ピンクの自転車ふえたるは最近越して来し人のもの 5月28日 N

グラウンドゴルフはチームプレーじゃないからと内田さん話人気の訳に 6月2日 O

ジュワジュワと集団のこゑ響きゐて梅雨空は暮る椋鳥ならむ 6月13日 N

梅雨に入り小学生の傘の色 黄色に混じる桃色うれし 6月13日 K

実をみぬはオス木だから山桃ののけぞりながら公園木は 6月18日 O

実るなく香るとてなきあぢさゐの瑠璃の花たま雨にかがよふ 6月21日 K

何十年ぶりに作りし「なた巻き」を毎日食べて昔語りす 6月27日 N

のびすぎか木立仕立てかアペリアに花生臭きにおいもぞする 6月30日 O

菩提樹のあまた青き実香るなく花の華やぎ籠りて揺るる 7月2日 K

菩提樹はインドにつながり思ひ出す優しく弱き裕之くんを 7月7日 N

「みんなの願いがかないますように」短冊はこれも七夕願いのひとつ 7月14日 O

空梅雨の笹の葉かさかさ揺るのみ「祈 平和」の墨書短冊 7月17日 K

梅雨明けと見らるといふ発表に久しぶりなる青空を吸ふ 7月22日 N